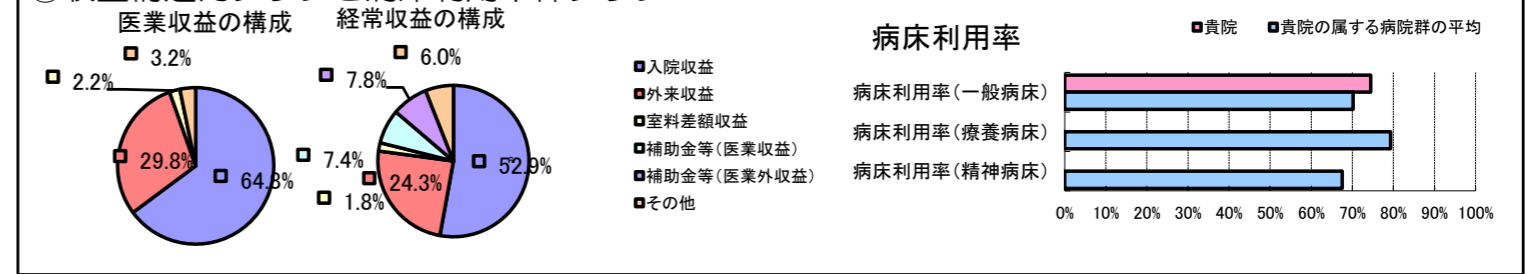


①病院環境データ

病院名 (鳥取県日野病院組合) 日野病院 (2008年)
 病床数 【一般病床】99床 【療養病床】0床 【結核病床】0床 【精神病床】0床 【感染症病床】0床
 患者数 【1日平均入院患者数】74人 【1日平均外来患者数】207人 【推計退院患者数】1,098人
 医療従事者数 【医師数】7人 【看護人員数】52人 【医療技術員数】22人 【事務職員数】11人
 市区町村データ 日野町
 【人口総数】4,185人 【65歳以上人口】1,602人 【高齢化率】38.3%
 【可住地当たり人口密度】281.1人/km² 【可住地面積】14.9km²
 【一般病院数】1施設 【一般診療所数】3施設 【医師数】13人

⑥収益構造円グラフと病床利用率棒グラフ



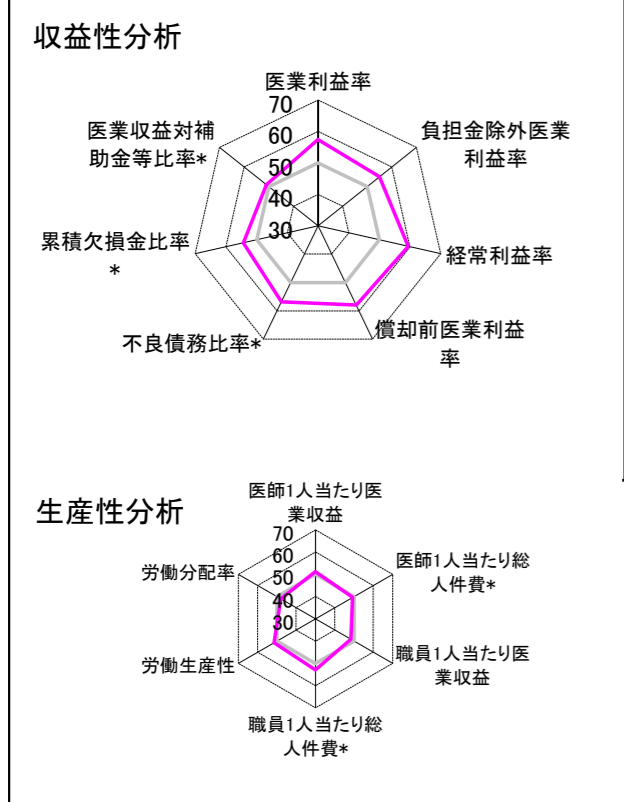
②病院群類型と経営指標ハイライト

【貴院の属する病院類型】 地方中規模病院グループ(可住地当たり人口密度187.2~2,145.9人/km²かつ、一般病床50床以上350床未満)
 【高い偏差値を示す指標】 経常収支比率
 【低い偏差値を示す指標】 外来患者1人1日当たり診療収入

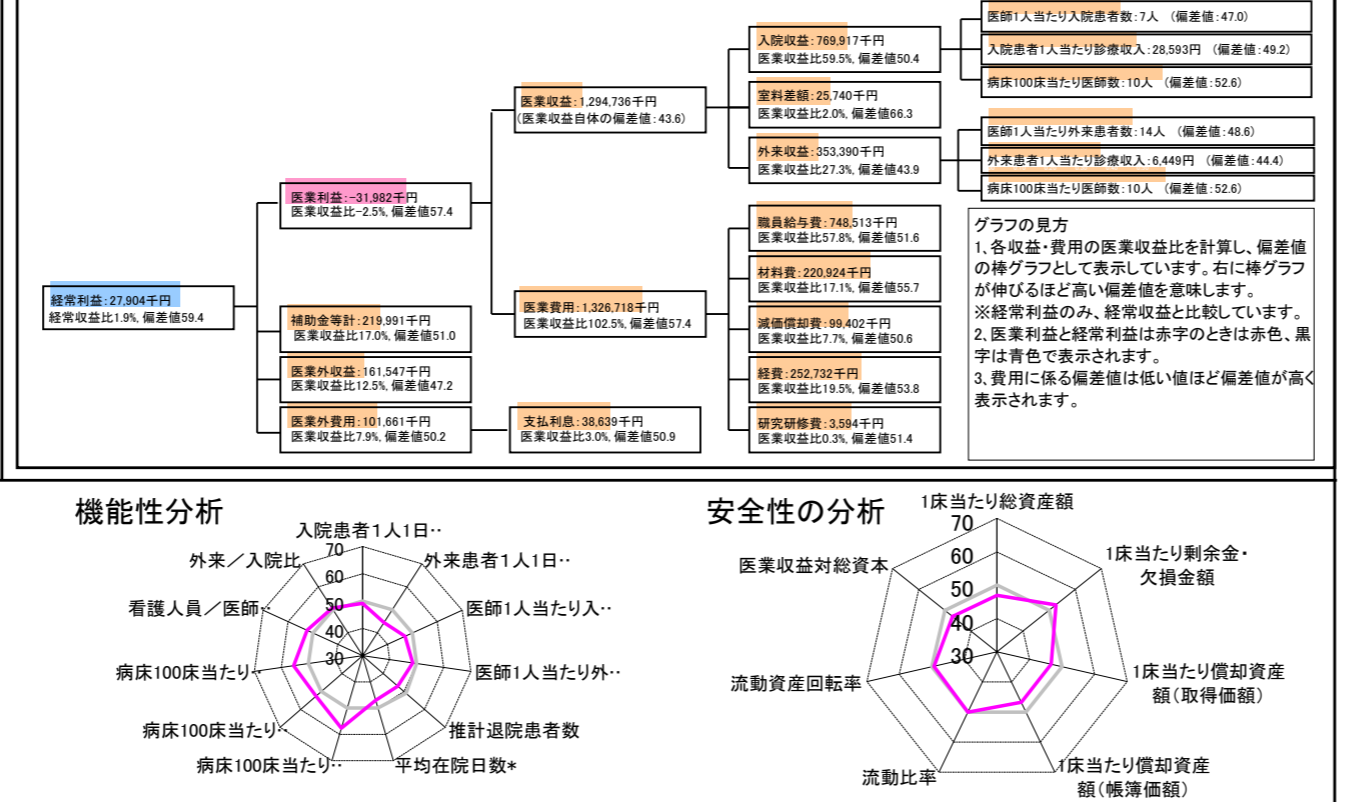
⑦経営指標分析(平均値・参照値・偏差値)

収益性分析	貴院	貴院の属する病院群の平均	偏差値
医業利益率	-2.5%	-18.4%	57.4
負担金除外医業利益率	-10.7%	-22.1%	55.0
経常利益率	1.9%	-7.1%	59.4
償却前医業利益率	5.2%	-10.4%	57.9
不良債務比率*	0.0%	16.0%	56.8
累積欠損金比率*	42.3%	80.5%	54.4
医業収益対補助金等比率*	33.9%	38.1%	51.0
経常収支比率	102.0%	94.1%	60.3
生産性分析			
医師1人当たり医業収益	184,962千円	170,807千円	51.3
医師1人当たり総人件費*	106,930千円	103,586千円	49.3
職員1人当たり医業収益	13,487千円	51,014千円	48.3
職員1人当たり総人件費*	7,797千円	9,281千円	53.0
労働生産性	750,130千円	346,864千円	51.4
労働分配率	103.9%	133.5%	47.9
機能性分析			
入院患者1人1日当たり診療収入	28,593円	29,335円	49.2
外来患者1人1日当たり診療収入	6,449円	9,040円	44.4
医師1人当たり入院患者数	7.1人	8.1人	47.0
医師1人当たり外来患者数	14.4人	15.2人	48.6
推計退院患者数	1,098.0人	2,531.9人	47.0
平均在院日数*	24.6日	21.2日	47.0
病床100床当たり全職員数	127.3人	102.9人	57.7
病床100床当たり医師数	10.4人	9.4人	52.6
病床100床当たり看護人員数	72.4人	63.9人	55.4
看護人員/医師人数比	7.4人	6.8人	52.3
外来/入院比	203.5%	198.2%	50.7
病床利用率(一般病床)	74.5%	70.2%	52.6
病床利用率(療養病床)	N/A	79.3%	N/A
病床利用率(精神病床)	N/A	67.6%	N/A
安全性の分析			
1床当たり総資産額	29,436千円	148,561千円	46.9
1床当たり剰余金・欠損金額	-11,349千円	-17,688千円	52.6
1床当たり償却資産額(取得価額)	45,514千円	240,307千円	46.6
1床当たり償却資産額(帳簿価額)	33,794千円	174,356千円	46.8
流動比率	520.5%	517.6%	50.0
流動資産回転率	3.1回	4.1回	49.3
医業収益対総資本	2.1倍	14.0倍	47.0

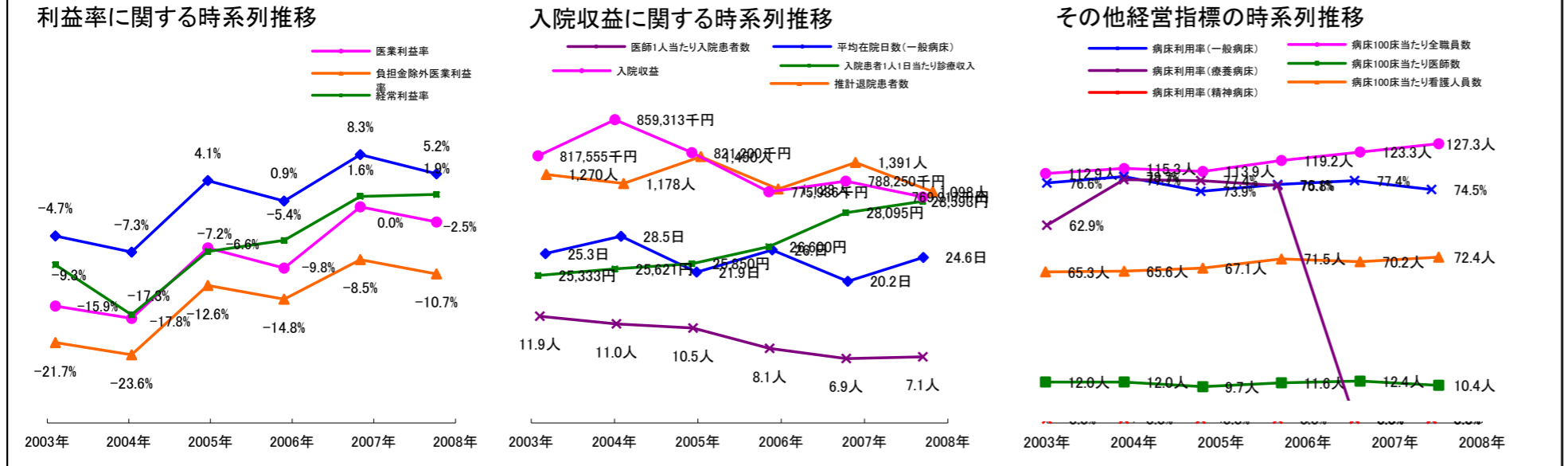
③経営指標のレーダーチャート(偏差値)



④利益構造ツリー(実数・対収益比・偏差値)



⑤時系列分析(成長性分析)



データ源: 公営企業年鑑

©京都大学大学院医学研究科医療経済学分野

※青色は偏差値60以上、赤色は偏差値40以下、黄色は経常利益と関係が強い経営指標を示します。*印の付いた項目は低い値ほど偏差値が高く表示されます。